



SASEBO WEEKLY

会長:長島 正 幹事:円田 浩司
事務所:佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会会場:佐世保玉屋8階(毎週水曜日) TEL 0956-23-8181
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 24 年 8 月 29 日 第 3,039 回例会 NO 8

【本日】会員数 75 名(出席免除会員 26 名)・出席 55 名・免除者欠席 10 名・欠席 10 名・ビジター 1 名・出席率 73.33%
【前々回】会員数 75 名(出席免除会員 26 名)・出席 59 名・免除者欠席 5 名・欠席 10 名・メイクアップ 10 名・修正出席率 100.00%

会長挨拶

会長 長島 正さん

皆さん今日は、8月最終の例会となりました。大型の台風15号が通過して、一気に秋の気配が訪れてくれれば良いなと思っておりましたが、今しばらくは残暑が厳しいようです。



さて、先日、台南RCより桜の記念植樹への協力依頼が来ました。台湾で最も愛される日本人と言われる「八田與一」の功績を称え、烏山頭ダムの周りに桜の植樹をしたいので佐世保RCも参加して頂けませんかという依頼です。「八田與一」と聞かれてもピンとこない方が多いと思いますが、1886年金沢市に生まれ、東大の土木工学を卒業後、台湾総督府土木局につとめ、56歳で亡くなるまで台湾に住み、台湾中南部にある烏山頭ダムと、地球を半周する長さの灌漑用水路を作り、1万5,000ヘクタールの荒地を美田に変えた偉人であります。台湾の中学校の教科書にも登場し、ダムの畔には銅像が建てられています。

終戦後、国民党政権が台湾に移り、台湾にあった日本に關係する銅像などはことごとく壊されましたが、当時すでにダムの畔にあった八田氏の銅像を周辺の農民が密かに隠し、永い年月を経た後に出してきたという逸話があります。随分前になりますが台南RCを訪問した折に烏山頭ダムと銅像、そして資料館を見学いたしました。台湾で最も愛される日本人「八田與一」の業績をたたえ、少しでも協

力をしたいと思います。「八田與一」の紹介をさせて頂き挨拶と致します。
有り難うございました。

例会記録

- ロータリーソング「我らの生業」
- ゲスト
長崎国際大学RAC
幹事 北村 俊子さん
ほう こう 方 鴻さん、りん びん し 林 敏 詩さん
垣口 里穂さん
- ビジター
佐世保南RC 太田 博道さん

幹事報告

幹事 円田 浩司さん

1. 国際ロータリー日本事務局 経理室
2012年9月のロータリーレート
1ドル=80円(現行80円)です。
2. 第2740地区ガバナー 福元 裕二さん
地区幹事 古賀 久志さん
ガバナー公式訪問お礼状が届いております。
3. 第2740地区ガバナー・エレクト
塩澤 恒雄さん
次期地区幹事 竹田 健介さん
ガバナー・エレクト事務所スタッフ会議開催
について(ご案内)
日時/2012年9月23日(日) 16:00~ 会議

場所／旗松亭

出席者／地区協議会実行委員長

福田金治さん

次年度副幹事

有蘭良太さん

4. 第2740地区ガバナー事務所

地区ホームページ更新のお知らせ

8月22日です。

5. 海上自衛隊佐世保地方総監部広報

機関紙「つくも」が届いております。

委員会報告

■地区ロータリー財団委員 玉野 哲雄さん

国際ロータリー第2740地区

2012～2013年度

「第2回ロータリー財団委員会」

参加報告



日時／2012年8月25日(土) 10:00～16:00

場所／長崎インターナショナルホテル(大村市)

石坂地区財団委員長の挨拶と、ロータリー財団の未来の夢計画への対応について説明を受けました。

2013～14年度よりロータリー財団の補助金システムが全く変わります。

クラブや地区サイドから見た場合の大きな変化は、新地区補助金プロジェクトを実施するに当たっては、「計画年度」と「事業年度」という2年がかり事業になったということです。ロータリー財団は、クラブに「クラブの覚書(MOU)」に同意し、これに署名すること、また地区が実施する地区ロータリー財団補助金管理セミナーに出席することを義務づけています。

このセミナーには、会長エレクトとプロジェクトを推進する委員長が出席義務者です。

地区財団活動資金の50%までを地区の裁量で使うことができるようになりましたので、佐世保学園への事業も復活できる可能性が出てきました。

この未来の夢補助金セミナーの日程が決まりました。

第1回地区ロータリー財団補助金管理セミナー

2012年10月21日(日)

(2)

第2回地区ロータリー財団補助金管理セミナー

2013年1月26日(土)

■ローターアクト委員会

委員長 高橋 理一さん

ローターアクトの新入会員の紹介が8月11日(土)に行われました。松浦公園夏祭りの参加報告をしてもらいます。

その他の報告

■長崎国際大学RAC

北村 俊子幹事、方 鴻さん

林 敏 詩さん、垣口 里穂さん

佐世保RCの皆様、こんにちは。長崎国際大学RAC幹事の北村です。本日は、新しいメンバーの紹介と、先日参加して参りました、松浦公園夏祭りの報告をさせていただきます。

8月11日(土)に松浦公園夏祭りに7名参加しました。会場設営から始まり、それぞれ、金魚すくいや綿菓子、ポップコーン、ヨーヨーなど担当に分かれ、お祭りに来てくれたお客様の接客や、花火を行うための安全確保、盆踊りを一緒に行くなど、祭りを楽しみながらお世話をさせていただきました。そして、私は、初心者ながら司会のアシスタントを務めさせていただきました。なかなかできない経験ができ、有意義な時間を過ごすことができました。また、松浦公民館様よりお礼を頂きました。今後の私たちの活動費として使うようにしております。以上で報告を終わります。

続きまして、3名の新入部員の紹介です。現在私達は20名で活動しております。夏休みの期間で少しずつご挨拶に伺いたいと思います。



朗遊会より

朗遊会幹事 坂本 敏さん

朗遊会開催のご案内

第1回 9月17日(月)・祝日)

第2回 10月20日(土)
国際ソロプチミストのコン
ペに参加します。
1年間よろしくお願ひします。



退会挨拶

鬼木 和夫さん

8月末をもって退会することになりました。4月に銀行の頭取を退任し、顧問としてやってきましたが、業務の引き継ぎもほぼ終わり、また関係団体の役員の交代も終了。自宅も福岡に転居しました。



入会以来4年半、本当にお世話になりました。私は佐世保には地縁血縁が全くなく、みなさんに懇意にさせていただき、またいろいろなお付き合いを通じて、業務に生かさせてもらいまして、感謝しております。おかげさまで、銀行の方は、一時の厳しさを抜け、順調に推移しております。

これからもまだ顧問は続けますし、佐世保カントリー倶楽部の理事長は引き続き務めますので、まだしばらくは佐世保とのご縁は切れることはありません。いろいろなところでお会いする機会があろうかと思いますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

4年半のなかで、佐世保RC創立60周年記念事業や3000回記念例会など、大きな節目のイベントにも参加することができ、改めて佐世保RCの歴史と伝統を感じることができました。

私は福岡の方でもRCに入っておりましたが、こんなに伝統のあるRCはありません。これからも佐世保はもちろん、長崎、九州を代表するRCとしてますます発展されることを祈念しております。

私と同様に、後任もよろしくお願ひいたします。

慶 祝

社会奉仕委員会 佐藤 文治さん

○結婚記念月のお祝い

松本 英介・澄子さん ご夫妻 (5日)
玉野 哲雄・貞子さん ご夫妻 (13日)

ニコニコボックス

親睦活動委員会 委員長 中村 徳裕さん

アサヒビール(株)長崎支社
支社長 山添 勝吉様

先週卓話をさせていただいた山添勝吉です。たくさんのお礼をいただいたのですが、ニコニコさせていただきます。ありがとうございました。

鬼木 和夫さん

大変お世話になりました。クラブのご発展を祈念します。

- 長島 正 会長、加納洋二郎 副会長
- 円田 浩司 幹事、平尾 幸一 副幹事
- 有菌 良太さん、坂本 敏さん
- 高瀬 宏滋さん、佐藤 文治さん
- 土井 弘志さん、米倉洋一郎さん
- 福田 金治さん、中島 祥一さん
- 増本 一也さん、遠田 公夫さん
- 納所 佳民さん、芹野 隆英さん
- 松尾 慶一さん、中村 徳裕さん

大久保利博さんの卓話に期待してニコニコします。

松本 英介さん、玉野 哲雄さん

結婚記念日のお祝いありがとうございます。

◇

ニコニコボックス 本日合計 40,000 円
累 計 227,000 円

歌の時間

指揮 井手 孝邦さん

「われは海の子」合唱

卓 話

『佐世保にたどり着くまでと現在』

会員 大久保利博さん



1963年、父親が雪印乳業の獣医として勤めていた関係で、北海道稚内市で生まれました。その後、転勤で札幌市内に移り小学校1年生から卒業までを過ごしました。父親が病気のため、福岡市博多区の実家へ転居し、中学は博多二中となりました。ここは、非常に悪い学校で、いきなり便所に連れ込まれ脅されたりしましたが、後に一番の仲間となりました。

そんななか、中二のとき父が他界し、父と同じ獣医師になる夢を持ち勉強に励みましたが、第一希望に落ち、結局、福大大濠高校へ進学することになりました。

高校は毎日、繁華街の天神を行き来する楽しい日々で、学業の方は推薦入学に夢を託し、バイクに明け暮れる毎日でした。三年の時、自動車の方は無事、免許を取得し、大学の合格発表と同じ日に納車する運びとなりましたが、しかしながら大学の方は不合格となり、浪人の道を歩むことになりました。ちなみに車の購入資金はアルバイトと日本育英会特別奨学金によるものでした。

浪人も毎日が楽しい日々であり、毎日朝まで車を乗り回していました。ただ、なぜか無職の浪人の身ながら、ガソリン代やその他遊ぶお金はありました。当然ながら、勉学はおろそかになってしまいました。そういう中でアルバイトで出会ったモス(MOS)バーガーの経験が後の私の人生を変えることになることは、その時は思いもよりませんでした。

一年浪人して一応、受験しましたが、夢だった獣医学部に受かるわけもなく、運がよければ獣医学部に編入ができて、最悪、父が勤めた雪印関係には就職できるだろうと思って、北海道酪農学園大学(創立者が雪印の創立者であり父の知人も多い)に入学しました。

ただ、この地でもまた車生活を謳歌する一方、すすきのという魅力ある地も生かさないうちはなく、おかげさまで4年間びっしり遊びました。今

でも卒業できたのか自分でも不安なくらいで、まだ夢にも出てきます。

モータースポーツにのめりこみ、アルバイトに明け暮れる毎日、それは贅沢な暮らしぶりでした。パジェロの新車、レーシングサニー。部屋にはバイクを飾り(冬は乗れないため)、ガレージつきアパート、毎夜ディスコ通い、仕送りの5倍以上の生活でした。そしてあっという間に現実の卒業と就職…。

東京の食品問屋(ニキシマ=現在の日本アクセス)に就職し、都内一流どころの営業をさせていただきました。朝は5時起き夜は11時に寮に着く生活。食事は食品サンプルで済ませ、MS購入に夢を見ましたが、バブル期で手も足も出ず、優雅だった大学生活とのスーパーギャップに陥り、そういうこともあり、仕事に嫌気が差し、モスを思い出して脱サラ。そして難関突破でモスに加盟することができたのでした。当時加盟できるのは1,000人に1人か2人くらいの難関でした。

福岡でぼちぼちと考えていましたが、どうせやるなら他店舗だと思い、20万人都市でモスがいない佐世保で物件を探しました。しかし、26歳のにいちやんに不動産屋は冷たく おまけにモスも知りません。でも1年ぐらいで熱意と情熱が伝わり、やっと中里に開店することができました。

ちなみにモス=MOSという言葉は「M=マウンテン 山の様に雄雄しく、O=オーシャン 海の様に広い心。S=サン 太陽の様に暑い情熱」という意味で、まさにそのような展開でした。

ゴルフの方は佐世保に来てから始めました。人並み以上に早く上達できたものの、そのうち体と頭が連動しなくなり(イップス)、今はスコアを忘れ楽しむことに徹しています。

これからもどうぞよろしく願いいたします。

* 次回例会予定 *

卓話予定者

させぼガイドネットワーク

ガイド 茂貴 尚子様

(今週の担当 土井 弘志)

(カメラ担当 高瀬 宏滋)

クラブ会報委員会

委員長 才木 邦夫 委員 黒木 政純・土井 弘志
副委員長 高瀬 宏滋 坂本 敏・見藤 史朗